

ホームドア設備計画 国際展示場駅工事の開始と運用開始時期について

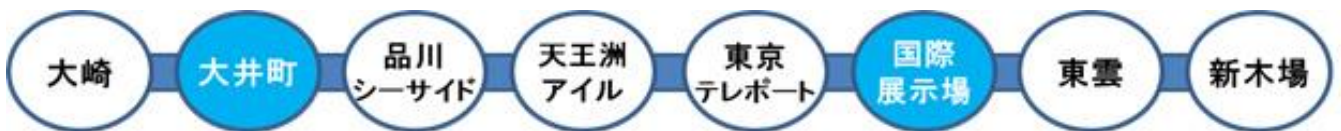
2018年1月24日
東京臨海高速鉄道株式会社

東京臨海高速鉄道株式会社（りんかい線）では、さらなる安全性向上のため、ホームドアを導入することを2015年9月28日に発表しました。

様々な条件を検討した結果、国際展示場駅及び大井町駅に設置するホームドア種類は、可動式ホーム柵（腰高程度の高さで自立設置されたゲートタイプの可動ドア）といたしました。

運用開始時期については、国際展示場駅は2018年9月下旬～10月上旬の予定といたします。なお、大井町駅は当初発表通りの2019年度末を予定しております。

国際展示場駅ホーム上における準備工事を2018年2月より開始いたします。工事に際しお客様にご不便をお掛けいたしますが、ご理解ご協力をお願い申し上げます。



ホームドア設置予定駅



国際展示場駅ホームドア導入イメージ

※ ホームドアと言う名称は正確には天井まで覆うタイプの可動ドアを指し、弊社で導入するものは可動式ホーム柵であり厳密には異なりますが、当初より事業として様々なタイプを検討し全体的な名称として「ホームドア」と呼称していたため、今後も引き続き使用させていただきます。